

教育相談研究

第54巻

2017年

原 著		
上野智江	養育行動が幼児の行動と親の精神的健康に与える影響……………	1
安藤智子		
藤原健志	小学生を対象とした感謝経験の筆記による……………	15
村上達也	ポジティブ・ネガティブ感情の変化	
相川充		
資 料	発達障害のある生徒の保護者が持つ学校での	
日野雅子	配慮・支援ニーズに関する研究……………	25
熊谷恵子	一学力重点校に在籍する生徒の保護者への面接調査—	
報 告	……………	37

「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 大川 一郎
副編集委員長 熊谷 恵子
編集委員 大川 一郎 安藤 智子 岡田 昌毅 藤生 英行 熊谷 恵子
原田 隆之 飯田 順子 大塚 泰正 小島 道生 藤原 健志
堀口 康太

その他、第54巻の編集に際して下記諸氏の協力を得ました。記して感謝申し上げます(敬称略)。

本田 真大(北海道教育大学)・菅野 和恵(東海大学)・村上 達也(高知工科大学)
大島 良之(群馬医療福祉大学)

「教育相談研究」編集規定

2015.10.1改訂

1. 本誌は、筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース、ならびに筑波大学心理・発達教育相談室が発行する教育相談、発達支援等に関する機関誌として、年1回発行する。
2. 本誌は、原則として以下の①～⑥に属する者の教育相談、発達支援等にかかわる論文の掲載にあてる。
 - ① 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの構成員
 - ② 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の構成員
 - ③ 非常勤相談員を含む心理・発達教育相談室の構成員
 - ④ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生
 - ⑤ 筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生
 - ⑥ コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者
3. 本誌は、原著論文、資料、事例研究、展望、特別論文を掲載する。
4. 原著論文、資料、事例研究、展望は、編集委員会において査読審査され、その掲載の可否が決定される。
5. 原著論文、資料、事例研究、展望は未公開のものに限る。
6. 事例を扱う研究については、患者、クライアント(カウンセラー)、学校など、援助対象者のプライバシーに配慮し、対象者の同意を得た上で、対象者本人がみた場合であっても特定できないように工夫することとする。(個人情報保護法の立場からも十分な配慮をすること)
7. 執筆規定は「心理学研究」(日本心理学会発行、2015年度版)に準ずる。
8. 掲載される論文等の印刷に特別に要する費用は、執筆者の負担とする。
9. 執筆者に対しては、抜刷30部を贈呈する。それを越える分については、執筆者の負担とする。
10. 原則として本誌の発行は年1回とし、原稿の提出期限は12月末日とする。
11. 本誌の編集は、「教育相談研究」編集委員会の責任のもとに行われる。
12. 編集委員は、編集委員長、副編集委員長が合議し、決定し、編集委員長より委託する。
13. 編集委員長は、心理・発達相談室長、あるいは、カウンセリングコースコース代表が委嘱する。
14. 原稿の採否は、編集委員会が定める論文査読委員2名(うち1名は学外者による)の審査結果をもとに、編集委員会が最終的に掲載の可否を決定する。英文の主題およびabstractは、掲載の決定後、ネイティブスピーカーによる校閲を経て掲載される。
15. 編集委員会は、論文等の形式統一を行うことがある。
16. 単著および共著における筆頭執筆者としての論文等は、原則として構成員1人につき2編以内とする。
17. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員、コース・領域大学院生または修了生の共同研究者を筆頭執筆者とする論文は、その指導にあたるコース構成員が共著者である場合に限り認められる。
18. 2項に定めた④筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースの大学院生または修了生、⑤筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻カウンセリング科学領域の大学院生または修了生、⑥コース・領域・相談室の構成員1人につき2編限りとする。
19. 本誌刊行費用の一部は、構成員の校費負担とし、負担額については年度毎にこれを定める。
20. 本誌は筑波大学電子図書館に収録される。ただし事例論文についてはこの限りではない。
21. 本誌に掲載された論文の著作権は筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコースならびに筑波大学心理・発達教育相談室に帰属する。ただし、内容についての責任は著者が負う。

教育 相 談 研 究 第54巻

平成29年12月21日 印刷

平成29年12月28日 発行

編 集 「教育相談研究」編集委員会

編集委員長 大 川 一 郎

発 行 筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻カウンセリングコース

代 表 大 川 一 郎

筑波大学心理・発達教育相談室

室 長 熊 谷 恵 子

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 TEL: 03-3942-6850

印 刷 所 前田印刷株式会社 東京支店

〒162-0811 東京都新宿区水道町2-13 江戸川橋HOビル3F

TEL: 03-3269-6690 FAX: 03-3269-6685

BULLETIN OF COUNSELING AND SCHOOL PSYCHOLOGY

Chief editor Ichiro OKAWA

EDITORIAL COMMITTEE

Masaki OKADA Satoko ANDO Hideyuki FUJII Keiko KUMAGAI
Takayuki HARADA Junko IIDA Yasumasa OTSUKA Michio KOJIMA
Takeshi FUJIWARA Kouta HORIGUCHI

CONTENTS

Original Articles

The influence of parenting behavior on the behavior and self-regulation of
pre-school children and on the mental health of their parents
..... Tomoe Ueno•Satoko Ando (1)

Changes in positive and negative emotions
through writings of gratitude experiences for pupils
..... Takeshi Fujiwara•Tatsuya Murakami•Atsushi Aikawa (15)

Articles

A study on academic accommodation and assistance that parents of
students with developmental disabilities need:
Interviews with parents at schools placing high importance on
achievement..... Masako Hino•Keiko Kumagai (25)

Information (37)